

[音韻論フォーラム 2025 特別シンポジウム]

『生成音韻論の‘現在’：日本語研究の最前線から』

日時：8月27日（水）10:00-12:00

会場：中央大学 多摩キャンパス (Forest Gateway F308 室・F310 室) + オンライン (Zoom)

共催：言語系学会連合

事前参加登録：<https://peatix.com/event/4492941/view>

※ 本イベントは言語系学会連合と共催であり、どなたでも無料で参加できます。特別シンポジウムのみ参加の方は上記リンクから「無料」のチケットをお選びください。特別シンポジウム以外のセッションにご参加の方は、参加費がかかります。

プログラム：

10:00-10:05	平山真奈美 司会・趣旨説明
10:05-10:20	渡部直也 ハ行子音と最適性理論
10:20-10:35	橋本大樹 日本語における確率性弱化と使用基盤モデル
10:35-10:50	クレメンス・ポッペ 日本語アクセントに基づく韻律格子の再検討
10:50-11:05	黄竹佑 神経基盤モデルの基本と発話データでの検証
11:05-11:20	那須川訓也 統率音韻論における日本語の母音基盤表示
11:20-11:25	休憩
11:25-11:45	田中伸一 ディスカッションと問題提起
11:45-12:00	質疑応答

問い合わせ先：橋本大樹 (daiki@juen.ac.jp)